

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	マカロニベンギン		
○保護者評価実施期間	令和8年2月16日		～ 令和8年3月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	44人	(回答者数) 37名
○従業者評価実施期間	令和8年2月16日		～ 令和8年3月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9名	(回答者数) 9名
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	集団での活動。	<ul style="list-style-type: none"> ・集団が苦手な児童は見学から始め、職員付き添いのものと徐々に集団活動へ参加できる環境を提供している。 ・リーダーなどの役割分担を行い、集団の中の一人であることを意識できる環境を提供している。 ・ペアやグループで取り組む活動を取り入れ、他者との協力や助け合うことを学んでいただける環境を提供している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・法人内の他事業所との合同活動の実施。(運動会など)
2	主に運動や体を動かす活動を取り入れている。	<ul style="list-style-type: none"> ・微細運動や粗大運動など、様々な動きを必要とする内容を組み込んでいる。 ・日常生活の中での動作を取り入れ、楽しみながら体を動かせる内容を組み込んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・5領域の内容を踏まえ、様々な経験をさせていただける活動を組み込んでいく。(調理、外出など)
3	幅広い学校や学年の児童がご利用されている。	<ul style="list-style-type: none"> ・関わりの幅の増幅を図っている。 ・他学年とのコミュニケーション能力の向上を図っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・法人内の他事業所との合同活動の実施。(お楽しみ会など) ・地域のイベントへの参加。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	個別での取り組が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・主な活動が集団での運動活動である為、個別での時間を設けることが難しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自由時間などに個別で取り組める内容を提供する。
2	以前に比べて機会は増えたが、外出活動が少ない。	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の違いや学年の違いにより、登所時間に差がある為。 	<ul style="list-style-type: none"> ・短時間での外出活動として、地域の公園やコミュニティーセンターを利用する。
3	活動スペースが狭く感じることもある。	<ul style="list-style-type: none"> ・高学年が増えてきている為。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スケジュールの中での時間帯に応じて、遊び方や過ごし方の変化をつける必要がある。